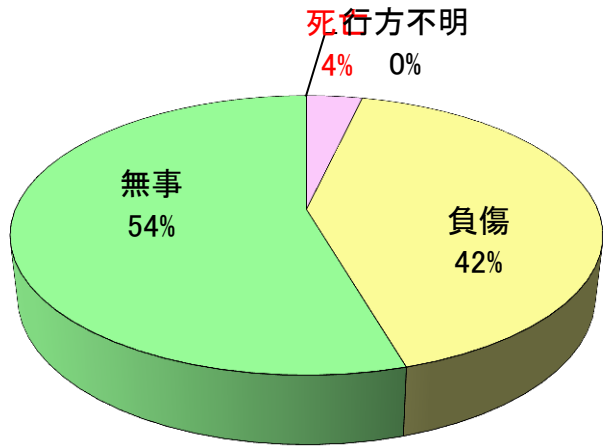


山岳遭難発生状況(平成29年)

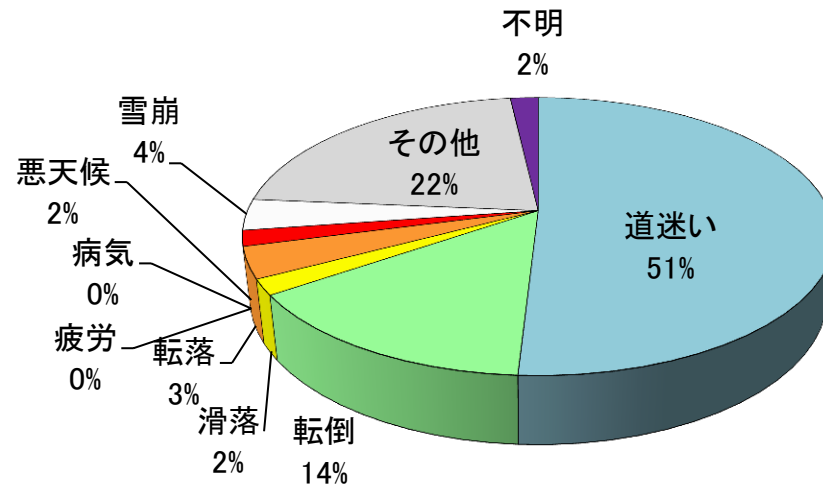
平成29年4月末日現在

分類	発生件数	遭難者数	遭難者の死傷等別(人数)				遭難原因別(人数)										
			死亡	負傷	無事	行方不明	道迷い	転倒	滑落	転落	疲労	病気	悪天候	雪崩	その他	不明	合計
山岳遭難 (山菜採り遭難を除く)	44	55	2	23	30	0	28	8	1	2	0	0	1	2	12	1	55
うちバックカントリースキー遭難	35	43	1	21	21	0	21	8	1	1	0	0	0	2	10	0	43
うちスキー	24	31	1	13	17	0	17	5	0	1	0	0	0	2	6	0	31

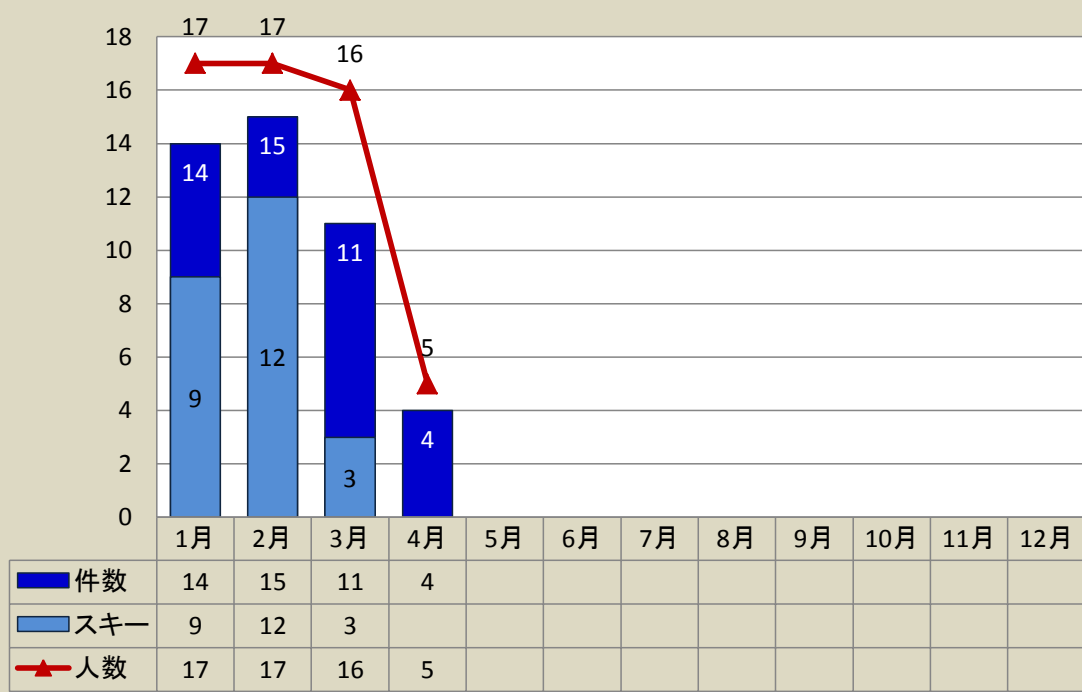
山岳遭難者の死傷等別割合(人数)



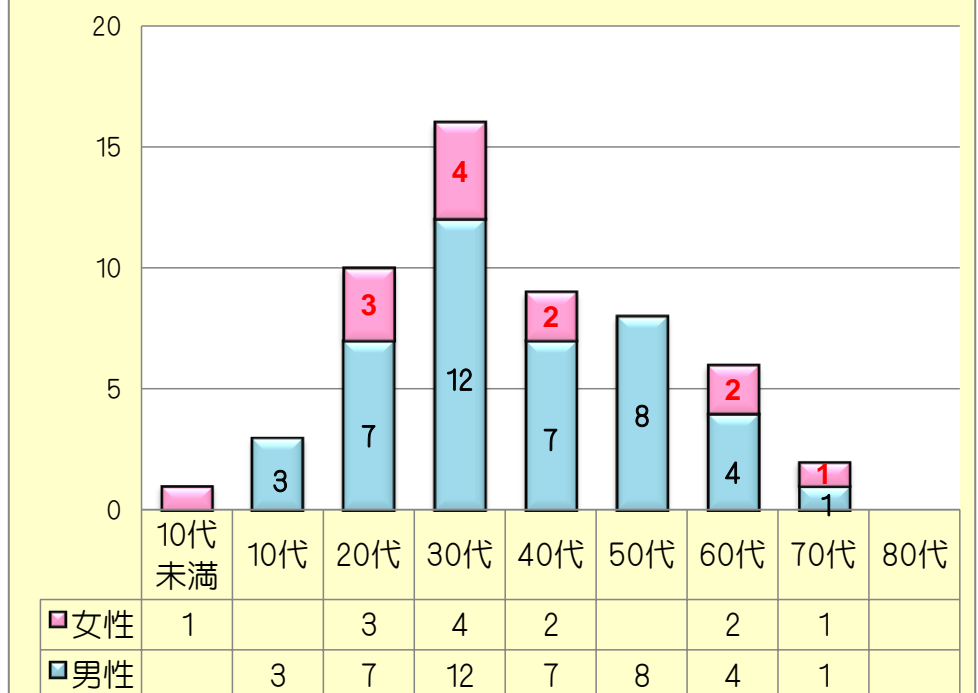
遭難原因別割合(人数)



月別遭難発生状況(件数・人数)



遭難者の年齢層別(男女別)人数



- この統計には山菜採り遭難が含まれていません。
- 平成26年まではスキー場内からコース管理区域外に出て遭難した事案を山岳遭難統計に含めていませんでしたが、平成27年から同事案を山岳遭難統計に含めています。
- 近年のいわゆるバックカントリースキー(スノーボードを含む。)ブームに伴い、警察ではスキー場コース外(管理区域外)の山岳地において、スキーやスノーボードなどによる滑降を目的に入山し、山中において遭難した事案をバックカントリースキー遭難として山岳遭難統計に計上しています。
- 番号欄の数字が青色太字はバックカントリースキー遭難、背景色が水色はスキー場コース内から管理区域外に出て遭難した事案等、登山行為を伴わないものです。

番号	発生日	曜日	山岳名、標高、市町村名	遭難者								登山届	事案概要
				構成人数	遭難者数	居住地	性別	年齢	職業	態様	原因		
1	1月1日	日	三段山(さんだんやま) 標高1748m (上富良野町)	2	1	北海道	男	20代	銀行員	負傷	転倒	無	遭難者は、知人と2人で三段山に登り、午後0時頃山頂からスノーボードで滑走中、標高1492m地点で転倒し、背中を強打して動けなくなり、消防通報により救助要請。道警救助隊と消防隊が遭難者と接触し登山口まで搬送し、登山口から防災ヘリで旭川の病院に搬送。
2	1月8日	日	藻琴山(もことやま) 標高1000m (弟子屈町、美幌町、大空町、小清水町)	1	1	北海道	男	50代	会社員	無事	道迷い	無	遭難者は藻琴山山頂から山スキーで下山中に濃霧のため道を見失い、このままでは日没まで戻れないと思い、110番で救助要請。警察ヘリが遭難者を発見救助。
3	1月9日	月	ニセコアンヌプリ 標高1308m (虻田郡倶知安町、ニセコ町)	1	1	スウェーデン	男	20代	会社員	負傷	その他(立木衝突)	無	遭難者はグランヒラフスキー場花園エリアからコース外に出てスキーで滑走中に立木に衝突して左肩を負傷し、スキーパトロールで救助
4	1月10日	火	ニセコアンヌプリ 標高1308m (虻田郡倶知安町、ニセコ町)	2	1	神奈川県	女	20代	アルバイト	負傷	転倒	無	遭難者はグランヒラフスキー場花園エリアからコース外(藤原の沢)に出てスキーで滑走中に木の枝にスキーを引っかけて転倒し、左肩を負傷、友人が119番通報で救助要請、スキーパトロールで救助。
5	1月6日	金	三段山(さんだんやま) 標高1748m (上富良野町)	1	1	オーストラリア	男	20代	不明	無事	道迷い	無	遭難者は仲間5名と入山予定であったが、スキーブーツを忘れたため、一度宿舎に戻り、単独で入山、三段山の2段目付近からスキーで下山したが道がわからなくなり、自力で道道吹上上富良野線までたどり着き、歩いているところを発見されたもの。

6	1月15日	日	長峰岳(ながみねだけ) 標高1080m (余市郡赤井川村)	3	3	北海道	男	50代	自営業	無事	道迷い	有	遭難者らは午後1時頃、キロロスキー場から管理区域外に入山してスキーを滑っていたが、現在地がわからなくなり、110番で救助要請、警察ヘリが遭難者らを発見、救助。
						北海道	男	60代	会社役員	無事	道迷い		
						北海道	女	60代	会社員	無事	道迷い		
7	1月17日	火	長峰岳(ながみねだけ) 標高1080m (余市郡赤井川村)	7	1	北海道	男	40代	会社員	負傷	その他 (立木衝突)	有	遭難者は仲間6人とキロロスノーワールドの管理区域外をスノーボードで滑走中に立木に衝突して腰部を強打し動けなくなり、仲間が119番で救助要請、防災ヘリで救助し、骨盤骨折の重傷。
8	1月17日	火	旭岳(あさひだけ) 標高2290m (上川郡東川町)	5	2	スウェーデン	男	40代	不明	無事	道迷い	無	遭難者2名は、仲間3名と共に旭岳スキー場でスキーをしていたが、スキー場のコースを外れて道に迷い、戻ってこないことから仲間が110番で救助要請、ビジターセンターの明かりを頼りに自力下山し、負傷等なし。
						スウェーデン	男	50代	不明	無事	道迷い	無	
9	1月20日	金	ニセコアンヌプリ 標高1308m (虻田郡倶知安町、ニセコ町)	2	1	オーストラリア	男	40代	会社役員	負傷	その他 (バランス崩し)	無	遭難者はツアーガイドと共にコース外の「鉢山の沢」をスキーで滑走中にバランスを崩し、膝を捻挫したもの。同行者がスキー場に救助要請し、スキーパトロール隊により救助。
10	1月23日	月	銀山(ぎんざん) 標高641m (余市郡仁木町、岩内郡共和町)	2	1	北海道	男	30代	アルバイト	負傷	その他 (立木衝突)	無	遭難者はスノーボード滑走を目的に仲間と共に2名で入山、午後2時頃からスノーボードで滑走したが、立木に衝突して腰を強打し、身動きがとれなくなったもの。同行者が119番で救助要請、消防隊により救助。
11	1月24日	火	旭岳(あさひだけ) 標高2290m (上川郡東川町)	1	1	神奈川県	男	60代	自営業	負傷	その他 (立木衝突)	無	遭難者は旭岳スキー場ロープウェイの第3鉄塔と第4鉄塔の間付近のコース外をスキーで滑走中、立木に衝突して両足を負傷して110番で救助要請。ロープウェイの職員により救助。
12	1月25日	水	ニセコアンヌプリ 標高1308m (虻田郡倶知安町、ニセコ町)	1	1	兵庫県	男	40代	公務員	負傷	転落	無	遭難者はグランヒラフスキー場花園エリアからコース外に出てスノーボードで滑走中に鏡沼付近で沢に転落し、臀部を打撲してスキー場に救助要請。遭難者は自力で沢から這い上がり、救助に向かったスキーパトロールと接触、救助されたもの。
13	1月26日	木	ニセコアンヌプリ 標高1308m (虻田郡倶知安町、ニセコ町)	2	1	長野県	男	50代	会社員	負傷	転倒	無	遭難者はグランヒラフスキー場コース外の北壁付近で雪の下に隠れていた木に足をとられて転倒し、右足首を負傷、同行者がスキー場に救助要請。スキーパトロールが遭難者を救助。
14	1月31日	火	三峰山(さんぼうやま) 標高1866m (上富良野町)	7	1	イタリア	男	50代	整備工	負傷	その他 (立木衝突)	無	遭難者は仲間6人と共に三峰山に入山、午前10時30分ごろ山頂から山スキーで滑走したが、制御不能となり、立木に衝突して胸部を強打し仲間が119番通報。道警救助隊員と消防隊員が遭難者を登山口まで搬送し救助。
15	2月4日	土	トマム山 標高1239m (占冠村、南富良野町)	1	1	北海道	男	20代	公務員	無事	道迷い	無	遭難者はトマムスキー場に仲間3人と来ていたが、一人で管理区域外に出てスノーボードで滑走中に道に迷い、「戻れなくなった」と仲間と連絡。仲間からスキー場に救助要請があるも、遭難者は自力で登り返し、スキー場に戻ったもの。
16	2月4日	土	佐幌岳(さほろだけ) 標高1059m (上川郡新得町)	1	1	北海道	男	50代	公務員	無事	道迷い	無	遭難者は佐幌岳に行くと言った家族に告げて入山するも、自宅に戻らないことから、遭難者の妻が捜索要請。道警山岳救助隊らが捜索中、道警ヘリが遭難者を見つけて救助。
17	2月5日	日	トマム山 標高1239m (占冠村、南富良野町)	1	1	中国	女	30代	会社員	無事	道迷い	無	遭難者は別のスキーヤーの後を追いかけてトマムスキー場の管理区域外に出て、スキーで滑走中に道に迷い戻れなくなったもの。遭難者の夫からスキー場に救助要請があり、スキーパトロール隊で救助。
18	2月6日	月	朝里岳(あさりだけ) 標高1281m (札幌市南区、小樽市)	1	1	北海道	男	10代	学生	無事	道迷い	無	遭難者は、札幌国際スキー場の林間コースから管理区域外に出てスノーボードで滑走中に自分の居場所がわからなくなり、母親と連絡、母親が119番通報し救助要請(※札幌市消防ヘリで遭難者を見つけて救助)
19	2月3日	金	ニセコアンヌプリ 標高1308m (虻田郡倶知安町、ニセコ町)	2	1	ハンガリー	男	30代	会社員	負傷	その他 (立木衝突)	無	遭難者はグランヒラフスキー場管理区域外の大沢付近をスキーで滑走中、午前10時ごろ立木に衝突して右足を負傷、遭難者の友人がスキー場に救助要請。救助に向かったスキーパトロールにより救助されたもの。
20	2月8日	水	手稲山(ていねやま) 標高0123m (札幌市手稲区、西区)	1	1	オーストラリア	女	30代	公務員	無事	道迷い	無	遭難者は手稲山オリンピックスキー場の管理区域外をスノーボードで滑走中に方向を見失い道に迷ったもの。遭難者の友人を通じて119番通報され、午後1時半ごろ札幌市消防ヘリで救助。
21	2月8日	水	ニセコアンヌプリ 標高1308m (虻田郡倶知安町、ニセコ町)	2	1	オーストラリア	男	50代	不明	負傷	転倒	無	遭難者はグランヒラフスキー場管理区域外の大沢付近をスキーで滑走中、午前11時ごろスキー操作を誤って自己転倒し、通りががりのスキーヤーがスキー場に救助要請。救助に向かったスキーパトロール隊により救助されたもの。

22	2月9日	木	恵庭岳(えにわだけ) 標高1320m (千歳市)	1	1	北海道	男	20代	アルバイト	無事	道迷い	無	遭難者は午前7時頃単独で入山し、午後1時45分頃スノーボードで滑走中に道に迷い、110番で救助要請。道警ヘリが発見救助。
23	2月11日	土	北の峰(きたのみね) 標高1084m (富良野市)	1	1	韓国	男	10代	学生	無事	道迷い	無	遭難者は午後2時30分頃、富良野スキー場の管理区域外をスキーで滑走中に道に迷い、戻れなくなったもの。一緒にスキー場に来ていた父親が110番通報し、翌日午前9時53分、道警ヘリで発見救助。
24	2月14日	火	ニセコアンヌプリ 標高1308m (虻田郡倶知安町、ニセコ町)	5	1	イギリス	男	30代	技術者	負傷	転倒	無	遭難者はグランヒラフスキー場管理区域外をスキーで滑走中、午後1時20分ごろスキー操作を誤って自己転倒し、右膝を負傷、友人がスキー場に救助要請し、スキーパトロール隊により救助されたもの。
25	2月15日	水	天狗岳(てんぐだけ) 標高939m (増毛町)	4	1	カナダ	男	30代	大学職員	負傷	その他(立木衝突)	無	遭難者は仲間3名と共に午前9時頃入山、スキー滑走しながら下山中の午後1時30分頃、立木に衝突し左足を負傷し動けなくなったもの。遭難者の父親(アメリカ)から消防通報がなされ、防災ヘリで遭難者を発見、救助。
26	2月24日	水	手稲山(ていねやま) 標高0123m (札幌市手稲区、西区)	1	1	大阪府	男	50代	歯科医師	無事	道迷い	無	遭難者は午前11時ごろ、手稲ハイランドスキー場の管理区域外をスキーで滑走中に方向を見失い道に迷ったもの。遭難者本人が119番通報し、スキーパトロール隊が発見救助。
27	2月25日	火	ニセコアンヌプリ 標高1308m (虻田郡倶知安町、ニセコ町)	5	2	ニュージーランド	男	30代	会社役員	死亡	雪崩	無	遭難者ら5人は午前10時30分頃、グランヒラフスキー場管理区域外(通称春の滝)をスノーボードで滑走中、3名が雪崩れに巻き込まれ、一名は自力脱出、一名は首から下が埋没したが仲間が救助、もう一名は完全埋没し、仲間が発生から約50分後、雪の下約3mから掘り出すも心肺停止の状態。スキーパトロールの圧雪車で搬送したが病院で死亡確認されたもの。
						東京都	男	30代	無職	負傷	雪崩	無	
28	2月27日	月	北の峰(きたのみね) 標高1084m (富良野市)	2	2	シンガポール	男	40代	会社員	無事	道迷い	無	遭難者等は、富良野スキー場において、コース外滑走中道に迷いコースに戻れなくなったもの。一緒に旅行に来ていた知人に遭難した旨を連絡し知人から連絡を受けたスキーパトロールから通報がなされ、警察、スキーパトロール隊が捜索中、自力下山したもの。、
						マレーシア	男	30代	会社員	無事	道迷い	無	
29	2月26日	日	ニセコアンヌプリ 標高1308m (虻田郡倶知安町、ニセコ町)	1	1	南アフリカ	男	30代	運転手	負傷	その他(立木衝突)	無	遭難者は単独でスキー場コース外を滑走中、ターンをする際、バランスを崩して立木に衝突したもの。通りかがりのスキーヤーがパトロール隊に通報し、スキーパトロール隊により救助。
30	3月3日	金	ニセコアンヌプリ 標高1308m (虻田郡倶知安町、ニセコ町)	2	1	オーストラリア	男	40代	銀行員	負傷	転倒	無	遭難者は花園エリアの管理区域外をスキーで滑走中の午前11時ごろスキーが引かかって転倒し右足を負傷、遭難者自らスキー場に救助要請し、スキーパトロール隊により救助。
31	3月3日	金	長峰岳(ながみねだけ) 標高1080m (余市郡赤井川村)	2	2	中国	女	30代	不明	無事	道迷い	無	遭難者らは午後1時頃、キロロスキー場から管理区域外に入山してスノーボードを滑っていたところ天候不良から現在地がわからなくなり、午後2時ごろに110番で救助要請するも、自力でコースまで戻ってパトロール隊と接触したもの。
						中国	女	30代	不明	無事	道迷い		
32	3月5日	日	旭岳(あさひだけ) 標高2290m (上川郡東川町)	1	1	北海道	男	30代	公務員	負傷	道迷い	有	遭難者は午前9時頃姿見の駅からスノーシューで登山を開始したが、地吹雪のため登頂を断念し引き返したところ道に迷ったもの。午後1時頃遭難者本人から110番で救助要請があり、道警山岳救助隊員が出動して遭難者を発見救助したもの。
33	3月5日	日	樽前山(たるまえざん) 標高1041m (苫小牧市、千歳市)	1	1	北海道	男	70代	無職	無事	道迷い	無	遭難者は午前8時頃スノーシューで入山し、昼頃に頂上に到着するも、下山途中で地吹雪で方向を見失い、午後6時頃に家族に連絡、家族が110番通報で救助要請。道警山岳救助隊員も出動して捜索中の3月6日午前2時30分頃、苫小牧警察署員が苫小牧市樽前ガロー付近で座り込んでいる遭難者を発見、救助したもの。
34	3月5日	日	塩谷丸山(しおやまるやま) 標高629m (小樽市)	2	2	北海道	男	30代	会社員	無事	道迷い	無	遭難者らは、つぼ足とスノーシューで正午ごろ入山し山頂に到着して下山しようとしたところ、地吹雪のために道に迷い、110番で救助要請。道警ヘリで発見救助したもの。
						北海道	女	20代	飲食店従業員	無事	道迷い		
35	3月11日	土	駒ヶ岳(こまがだけ) 標高1131m (七飯町、森町、鹿部町)	1	1	北海道	男	60代	会社員	無事	転落	無	遭難者は午前6時30分ごろ写真撮影を目的に単独で入山、山頂に向けて歩行中の午前10時15分頃、通称馬の背付近でクレバスに落ち、約3m転落し、別の登山者が110番で救助要請。防災ヘリも出動したが、消防隊のスノーモービルにより遭難者と接触、搬送したもの。
36	3月13日	月	昭和新山(しょうわしんざん) 標高402m (伊達市、牡警町、虻田町)	3	2	ニュージーランド	男	20代	無職	無事	その他(装備不備)	無	遭難者らは、写真撮影を目的に午後3時30分ごろ3人で入山、午後8時ごろ仲間のうち一人は下山したが、2名が下山しないことから役場へ通報、捜索した消防隊員が暗闇で身動きがとれなくなった2名を発見、救助したもの。
						ニュージーランド	男	20代	無職	無事	その他(装備不備)		

37	3月27日	月	旭岳(あさひだけ) 標高2290m (上川郡東川町)	1	1	北海道	女	70代	無職	無事	道迷い	無	遭難者は午前11時頃からつぼ足で入山し、午後1時頃に9合目付近で天候が悪化したことから下山したが、7合目付近でホワイトアウトになって帰るべき道を見失い110番で救助要請。防災ヘリも出動したが、道警山岳救助隊員と一緒に下山したものの。
38	3月13日	火	旭岳(あさひだけ) 標高2290m (上川郡東川町)	2	2	北海道	男	40代	不明	無事	道迷い	無	遭難者らは旭岳ロープウェイを利用してスノーボードをしていたが、午後1時30分頃天候悪化のため自分達の位置を見失い、消防へ救助要請をするも、午後5時15分頃自力で下山したものの。
						北海道	男	10代	不明	無事	道迷い		
39	3月29日	水	三角山(さんかくやま) 標高311m (札幌市西区)	2	2	北海道	女	40代	無職	無事	道迷い	無	遭難者親子は午前10時40分頃入山、他人の足跡を近道と思い込み歩行したところ道に迷い、午前11時ころ119番通報で救助要請、消防隊が捜索し発見救助。
						北海道	女	10代未満	小学生	無事	道迷い		
40	3月27日	月	横津岳(よこつだけ) 標高1167m (亀田郡七飯町)	1	1	北海道	男	60代	無職	死亡	不明	無	3月27日午前11時25分頃、別の登山グループが山頂付近で仰向けに倒れている遭難者を発見し、通報したものの。搬送するも死亡を確認。
41	4月8日	土	黒岳(くろだけ) 標高1984m (上川町)	2	2	中国	男	30代	エンジニア	負傷	転倒	無	遭難者らは午後0時30分頃、スノーボード滑走するために7合目リフトから頂上方向に100mの地点を歩行していたが、女性が道から足を踏み外して滑落し立木に衝突したことから、男性が救に向かったところ転倒し、両者ともに負傷したものの。近くにいた消防職員とロープウェイの職員が女性を担架で搬送した。
						中国	女	20代	無職	負傷	滑落		
42	4月11日	火	オダッシュ山 標高1098m (南富良野町、新得町)	4	1	北海道	女	40代	会社員	負傷	その他(立木衝突)	無	遭難者は午前7時30分頃、仲間3名と入山、昼頃に山頂に到着し、スキーやソリで下山中の午後1時頃、雪中から突き出た木の枝が遭難者のソリを貫通して右太ももに刺さって負傷、同行者が119番通報し、登山口付近で消防隊と接触救助されたものの。
43	4月14日	金	旭岳(あさひだけ) 標高2290m (上川郡東川町)	1	1	島根県	男	30代	団体職員	負傷	悪天候	無	遭難者は午前10時に入山、午後0時頃旭岳山頂に到着するも天候不良のため通常の登山ルートから外れ、山頂から北西方向に下山して標高2200m付近で装備品を強風で飛ばされ行動不能となり、実父を介して110番で救助要請がなされたものの。道警山岳救助隊が出動、午後10時20分に稜線上に横たわっている遭難者を発見し意識朦朧の状態ですら凍傷を負っていたことから夜明けまで保温措置を施して体力を回復させ、救助用担架で搬送して救助したものの。
44	4月16日	日	浜益御殿 (はまますごてん) 標高1039m (石狩市)	20	1	北海道	女	60代	不明	負傷	転倒	無	遭難者らは20人を3つのグループに分けて午前8時20分に入山、午後0時30分に浜益御殿に到着し、スキーで下山中の午後1時ころ、遭難者が転倒し左足首を負傷、同行者が119番通報し防災ヘリで救助。